

低CO₂と低環境負荷を目指すOPERAから 7つのクリスマスレクチャー

日時：2020年12月23日（水）13：00～17：40

配信：東京大学・柏の葉キャンパス駅前サテライト・多目的ホールから
オンライン配信します。

参加費：無料 申込フォームで登録を済ませますと、後日Zoomの受信用URLをお送りします。

主催：JST/OPERA機能性バイオ共創コンソーシアム

共催：生物資源と触媒技術に基づく食・薬・材創生コンソーシアム

協力：東京大学 大学院新領域創成科学研究科

【はじめに】（13：00～13：15）

ご挨拶 [7.5min]

大崎 博之（東京大学・院新領域・研究科長）

低CO₂と低環境負荷を実現する微細藻バイオリファイナーの創出にむけて [7.5min]

三谷 啓志（東京大学・院新領域・研究統括）

【招待講演】

・Part 1（13：15～14：15）

気相条件下における気生微細藻類の機能物質生産性 [30min]

油井 信弘（工学院大学・先進工学部生命化学科）

廃水と食料生産をつなぐ処理技術～微細藻類による付加価値創出～ [30min]

永禮 英明（岡山大学・院環境生命科学研究科）

・ショートブレイク [5min]

・Part 2（14：20～15：20）

微細藻類ユーグレナの長期摂取による睡眠・ストレス応答および腸内環境に対する効果

吉田 崇将（東洋大学・理工学部生体医工学科） [30min]

過酷な生育環境を生き抜く微細藻類の新奇な光酸化ストレス防御機構

川崎 信治（東京農業大学・生命科学部分子微生物学科） [30min]

・コーヒーブレイク [10min]

【特別講演】（15：30～17：30）

低沸点弱極性溶媒DMEを用いる乾燥不要の油脂抽出技術

神田 英輝（名古屋大学・院工学研究科） [40min]

地球環境問題から見たバイオマス：気候変動対策分析から見えること

杉山 昌広（東京大学・未来ビジョン研究センター） [40min]

ゲノム編集の基本原則と可能性

山本 卓（広島大学・院統合生命科学研究科、ゲノム編集イノベーションセンター） [40min]

【おわりに】（17：30～17：40）

ポストコロナへ：JST・OPERAへの新規参加に期待 [10min]

河野 重行（東京大学・FC推進機構・機能性バイオ協議会）

※上記のミニシンポをオンライン開催します。参加は無料です。申込フォームから参加申し込みをなさいますと、後日Zoomの受信用URLをお送りします。時間調整の意味も込めてショートブレイク（5分）、コーヒーブレイク（10分）です。各自休憩してください。

※座長は設けませんでした。司会はおりますし、講演時間には質問時間も含まれておりますので、司会の指示に従って質問してください。

<連絡先・協力> 東京大学・新領域・JST/OPERA機能性バイオ共創コンソ推進室

細川 聡子 <satoko_hosokawa@edu.k.u-tokyo.ac.jp> 平野 滝子 <takiko_hirano@edu.k.u-tokyo.ac.jp>

狼 美保子 <mihoko_ookami@edu.k.u-tokyo.ac.jp>

東京大学・産学協創推進本部・産学協創研究推進部・山川 司 <yamakawa.tsukasa@mail.u-tokyo.ac.jp>

